

【連載5】教えて！ 救急の人

講義5

擦り傷の対処方法は？

スキーヤーの皆さんに起きやすいケガや病気への疑問・質問に北海道のお医者さん、歯医者さん、救急隊員さんがお答えします。



答える人
玉川進

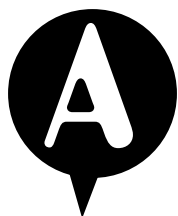
(たまかわ すずむ)

旭川医療センター
病理診断科

1962年生まれ。北海道出身。医学博士。今は病理をやっています。病理は顕微鏡を見て癌かどうか診断する役割を持っています。病理をやる前は麻酔科をやっていた、それで今でも救急関係の仕事を多くしています。



ブッシュで転んで腕を擦りむいてしまいました。跡は残りませんか？



○汚いものが残っていないか確認しよう

傷の治り方を左右するのは、広さと深さ、それに感染の有無です。あとで問題になるのは傷口に石や土、木の破片など(人と異なる物=異物と言います)があるものです。

傷口にばい菌がついていても、白血球などがばい菌を取り囲み、膿として排出します。しかし異物があれば、ばい菌は異物にしがみつくことで白血球からの完全包囲を免れるため、その部分はいつまで経っても膿が出続けることになります。また化膿しなくても、皮膚の下に黒い点として一生残る可能性もあります。

傷口に何か残っているようなら、すぐロッジへ戻って水道水で傷を洗いましょう(図1)。少ししみ

ますが我慢です。洗っても異物が落ちないようなら病院へ行きます。時間が経つと薄い皮が張ってくるため、異物を落とすづらくなります。

○湿潤療法とは

以前は傷は消毒したあとに乾燥させ、かさぶたが落ちるまで待つのが治療法でした。しかし今は、消毒しないで食品ラップを貼って傷を治す方法が広まっています。専用の絆創膏もかなり高価ですが売っています。方法は簡単です(図2)。

- 1) 傷口を洗う。消毒は不要
- 2) 傷口に食品ラップを貼って四方を塞ぐ
- 3) そのまま4日以上待つ
- 4) サランラップをはがせば、きれいになっている
利点は速くきれいに治ること。

しかも痛くありません。痛いのは傷が乾燥するためなので、いつも傷が濡れているこの治療法は痛みがほとんどありません。

欠点は臭いことと痒いこと。痒いのはそれほどつらくないのですが、臭さは強烈です。おじさんの靴下の臭いがします。それと、異物があればずっと化膿したままになる(これは湿潤療法だろうと今までの傷絆創膏だろうと同じですが)ので、擦りむいた直後に異物を洗い流す必要があります

見よう見真似でやってもちゃんときれいに治りますが、臭さで断念する人が多いようです。臭いが強烈な場合は、1日1回、食品ラップをはがして傷を洗いましょう。少しは臭いが少なくなります。

○自宅に戻ってからも間に合います

湿潤療法は擦りむいた直後だけでなく、数日経ってからでも効果があります。擦り傷ばかりでなく、口の開いていない切り傷もきれいに治るので試してみてください。

今回は出血の止め方です。

湿潤療法だときれいになります。注意事項を理解する必要があります。

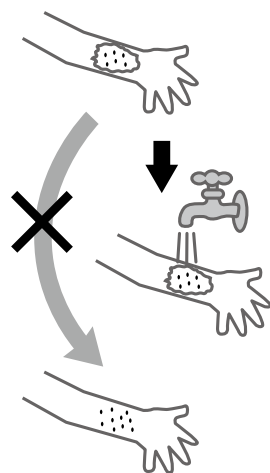


図1○擦り傷への対応

汚い創は一刻も早く水で洗いましょう。洗わないと黒い点が生残ることもあります

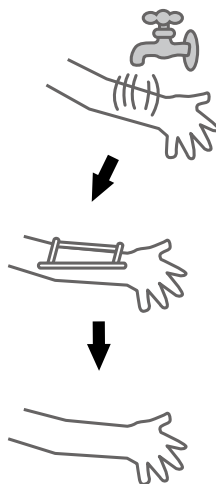


図2○湿潤療法

①創口を洗う、②食品ラップを貼り、四方をテープで止める、③4日以上待つ、④跡形もなくなきれい!